

生態影響に関する化学物質審査規制／試験法セミナー(平成22年度) テキスト正誤表

頁	(誤)	(正)
5頁下	最低回数は、統計学的にその平均値と標準偏差に意味があるため、	最低回数は、統計学的にその平均値と標準偏差に意味があるため、
7頁上	(4)WAF(添加濃度)による暴露試験から毒性値の算出する。	(4)WAF(添加濃度)による暴露試験から毒性値を算出する。
8頁下	どのように試験行うべきか。	どのように試験を行うべきか。
8頁下	濃度低下を見込んで溶解度以上の濃度設定を行うことことで、	濃度低下を見込んで溶解度以上の濃度設定を行うことことで、
8頁下	有害であることを示す場合はは解釈が困難となる。	有害であることを示す場合は解釈が困難となる。